

令和7年度事業報告書  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1 配合飼料価格差補てん事業

配合飼料価格の変動によって生じる畜産経営の損失を補てんすることにより、生産者の経営の安定を図るため、令和7年度の事業計画に基づき一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金並びに畜産経営者との間に令和7年度配合飼料価格差補てん契約を締結し補てんに必要な業務を行った。

(1) 令和7年度数量契約

| 畜種別 | 契約数量（当初） |        |        | 前年度契約数（当初） |        |        |
|-----|----------|--------|--------|------------|--------|--------|
|     | 加入者数（件）  | 数量（トン） | 構成比（％） | 加入者数（件）    | 数量（トン） | 構成比（％） |
| 乳用牛 | 5        | 3,566  | 5%     | 5          | 4,156  | 6%     |
| 肉用牛 | 8        | 6,412  | 9%     | 8          | 6,358  | 9%     |
| 豚   | 3        | 4,270  | 5%     | 3          | 4,270  | 6%     |
| 採卵鶏 | 13       | 37,760 | 56%    | 13         | 41,293 | 58%    |
| 肉用鶏 | 11       | 14,135 | 21%    | 11         | 14,113 | 20%    |
| その他 | 2        | 1,870  | 3%     | 1          | 1,600  | 2%     |
| 計   | 42       | 68,013 | 100.0  | 41         | 71,790 | 100.0  |

(2) 契約数量の変更・解約 第4四半期に数量変更△2,000トン

(3) 第3四半期に係る基金間移動 なし

(4) 令和7年度通常補てん積立金

| 期別    | 件数 | 契約数量（kg） | トン当たり単価（円） | 積立金（円）     |
|-------|----|----------|------------|------------|
| 第1四半期 | 42 | 17,037   | 800        | 13,629,600 |
| 第2四半期 | 42 | 16,472   | 800        | 13,177,600 |
| 第3四半期 | 42 | 17,717   | 800        | 14,173,600 |
| 第4四半期 | 42 | 14,787   | 800        | 11,829,600 |
| 計     | -  | 66,013   | -          | 52,810,400 |

(5) 新規加入者に係る別途納付金 なし

(6) 令和7年度補てん金交付業務

| 区分    | 対象四半期         | トン当たり単価 | 対象数量（kg）   | 交付額（円）         |
|-------|---------------|---------|------------|----------------|
| 通常補填金 | 令和7年度 第4四半期継続 | 1,750   | 13,965,788 | 24,440,129,000 |
| 緊急補填金 |               |         |            |                |
| 合計    |               |         |            | 24,440,129,000 |

2 肉用牛肥育経営安定交付金制度

公益社団法人京都府畜産振興協会から業務委託を受け、肥育牛の個体登録申込、販売確認申出、積立金の納付催促等の業務を行った。

3 畜産環境整備リース事業

一般財団法人畜産環境整備機構と業務委託契約を締結し必要な機械及び装置の貸付け業務を行った。

4 畜産・酪農収益力強化整備特別対策事業

京都畜産クラスター協議会の設置と、畜産クラスター計画を策定した。

5 京都府配合飼料価格安定基金協会育成強化事業

配合飼料価格安定基金制度の普及啓発、飼料価格動向の情報提供を行うため、「飼料基金だより」を年2回刊行した。